

第2回 JR肥薩線検討会議

令和4年5月20日（金）
13：00～14：30
熊本県庁本館地下大会議室

議事次第

1. 開会

2. 議事

- （1） 事業間連携について
- （2） 鉄道軌道整備法に基づく支援等について
- （3） 肥薩線を取り巻く環境等について
- （4） JR肥薩線再生協議会について
- （5） その他

3. 閉会

＜配付資料一覧＞

- ・ 議事次第
- ・ 構成員名簿

【資料１】事業間連携の概要

【資料２】肥薩線復旧費

【資料３】鉄道軌道整備法に基づく支援等

【資料４】肥薩線を取り巻く環境と被災前の肥薩線の利用状況等

【資料５】ＪＲ肥薩線再生協議会の概要

J R 肥薩線検討会議構成員名簿

(順不同、敬称略)

【構成員】

たじま 田嶋 とおる 徹 熊本県 副知事

おくだ 奥田 かおる 薫 国土交通省大臣官房技術審議官（鉄道）

ふじまき 藤巻 ひろゆき 浩之 国土交通省九州地方整備局長

かわはらばた 河原畑 とおる 徹 国土交通省九州運輸局長

まつした 松下 たくま 琢磨 九州旅客鉄道株式会社
常務執行役員 総合企画本部長

【事務局】

国土交通省鉄道局、熊本県企画振興部

(令和4年5月時点)

球磨川の河川整備等における鉄道との連携方針(案)

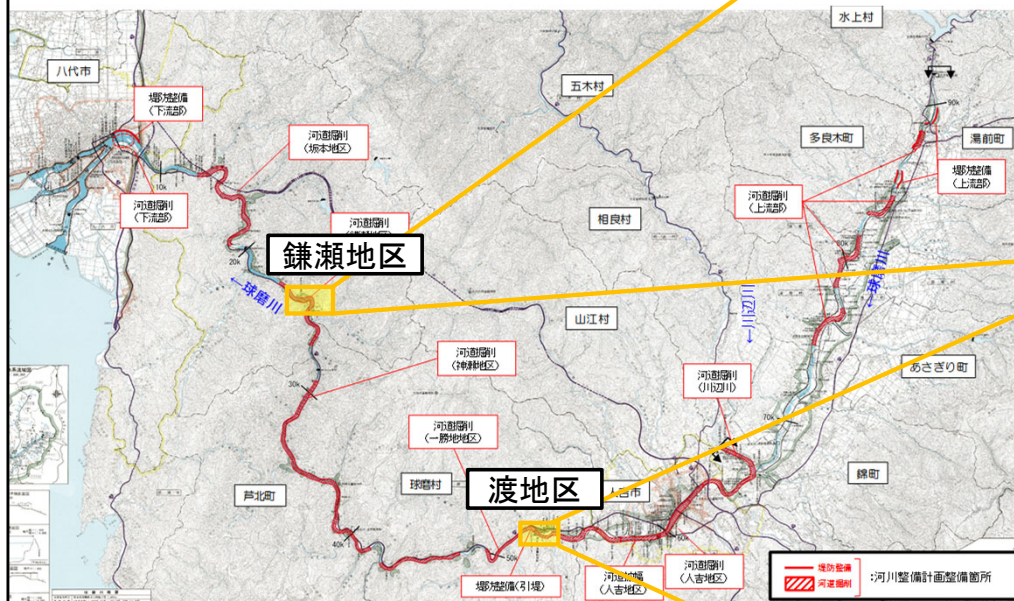
○球磨川水系の河川整備計画を検討する中で、

- ・ 球磨川第1橋梁は、橋梁前後区間で河道掘削及び右岸側の輪中堤・宅地嵩上げに伴い橋梁・トンネル等に影響が生じる
- ・ 第二球磨川橋梁は、右岸側の引堤・嵩上げに伴い橋梁等に影響が生じる

ことから、この2橋は河川整備に伴い改築が必要と判断し、4月4日に公表した球磨川水系河川整備計画（原案）でその旨示したところ

○このため、2橋の改築にあたっては、一部費用を除き、河川管理者が負担する方向で調整する

河川整備計画 整備予定箇所(堤防整備、河道掘削)



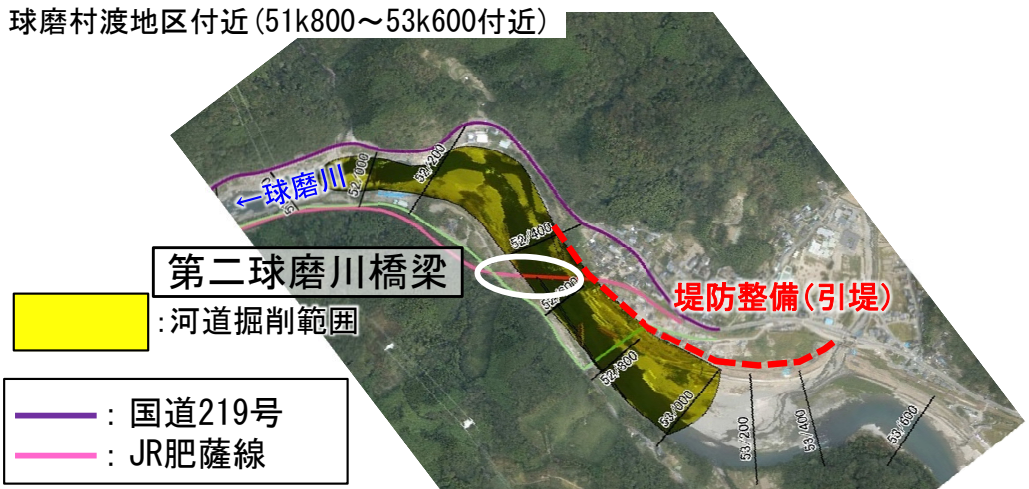
八代市坂本町鎌瀬地区付近 (23k600～25k400付近)



：河道掘削範囲

—：国道219号
—：JR肥薩線

球磨村渡地区付近 (51k800～53k600付近)



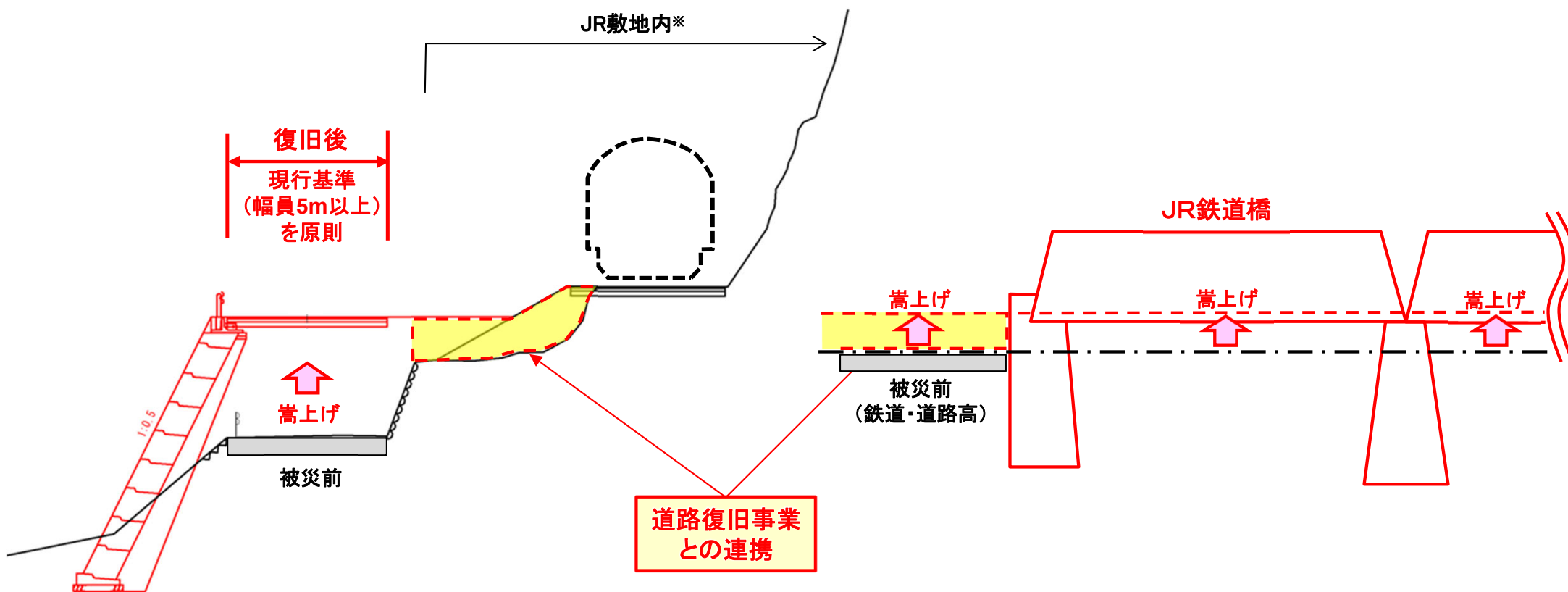
：河道掘削範囲

—：国道219号
—：JR肥薩線

※現時点での予定箇所及び規模であり、変更の可能性があります。

国道219号等災害復旧における鉄道との連携方針(案)

- 対岸道路(県道等)は、「迅速かつ的確な避難」と「被害の最小化」を図る取り組みの一環として、集落の孤立を回避するかさ上げを実施
- 幅員については、原則として、現行基準(幅員5m以上)を満足する幅員で復旧
- 今後、各自治体が定める避難計画や、まちづくり計画等を踏まえ、各自治体と調整



△鉄道との道路連携イメージ①

△鉄道との道路連携イメージ②

- ①並行するJR肥薩線側ののり面を含めて改良工事等を行う。
- ②軌道敷きの嵩上げが行われる予定の区間については、一緒に嵩上げ工事を行う。

 事業間連携によるＪＲ肥薩線の概算復旧費

(単位：億円)

項 目	概算復旧費
球磨川第1橋りょう	2
第二球磨川橋りょう	1
上記を除く一般区間	73
計	76



鉄道軌道整備法に基づく災害復旧補助制度の概要

対象路線	赤字会社の赤字路線	黒字会社の赤字路線					
災害の規模	・復旧費用が路線の年間収入の1割以上	・復旧費用が路線の年間収入以上					
赤字要件	・被害を受けた事業者が過去3年間赤字又は今後5年を超える赤字が見込まれること ・被災路線が過去3年間赤字であること	・被災路線が過去3年間赤字であること					
長期的な運行の確保	—	・長期的な運行の確保に関する計画の作成					
補助率	・国：1／4、地方：1／4、鉄道事業者：1／2 補助率の嵩上げ(1／4→1／3) 次のいずれの要件を満たす場合 1) 他の公共交通機関により当該鉄道と同等の交通の機能を代替することが困難である場合 2) 当該災害復旧事業により復旧した鉄道の施設を、地方公共団体等が保有する場合						
地財措置	○民間企業(JR九州など)が実施する災害復旧事業 <table border="1"> <tr> <td colspan="2">地方：1/4(1/3)</td><td rowspan="2">事業者：1/2(1/3)</td></tr> <tr> <td>国：1/4(1/3)</td><td> 都府県 市町村 </td></tr> </table> 特別交付税措置 50%		地方：1/4(1/3)		事業者：1/2(1/3)	国：1/4(1/3)	都府県 市町村
地方：1/4(1/3)		事業者：1/2(1/3)					
国：1/4(1/3)	都府県 市町村						



肥薩線を取り巻く環境と 被災前の肥薩線のご利用状況等について

2022年 5月 20日

九州旅客鉄道株式会社



KYUSHU RAILWAY COMPANY





1. 肥薩線を取り巻く環境の変化

- ・ 人口の推移
- ・ 高速道路の整備状況
- ・ 高速バスの運行状況
- ・ 自家用乗用車保有台数
- ・ 自然災害の発生状況

2. 肥薩線のご利用状況

- ・ 平均通過人員と列車本数
- ・ 駅別乗車人員
- ・ 線区別収支
- ・ タクシー輸送のご利用状況

3. これまでの取り組み

- ・ キャンペーン、ウォーキング、販売パンフレット
- ・ 駅舎、ホーム等の改良工事



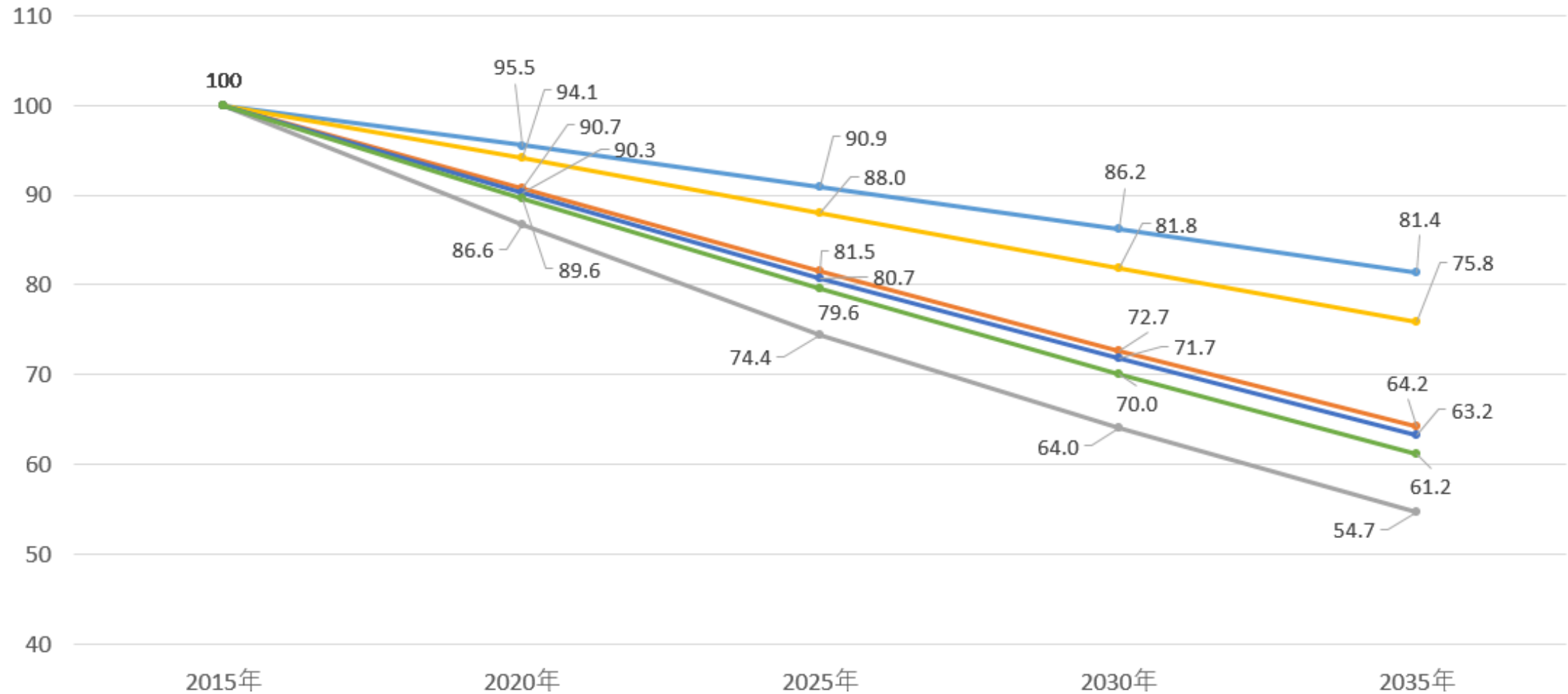
人口の推移

1. 肥薩線を取り巻く環境の変化

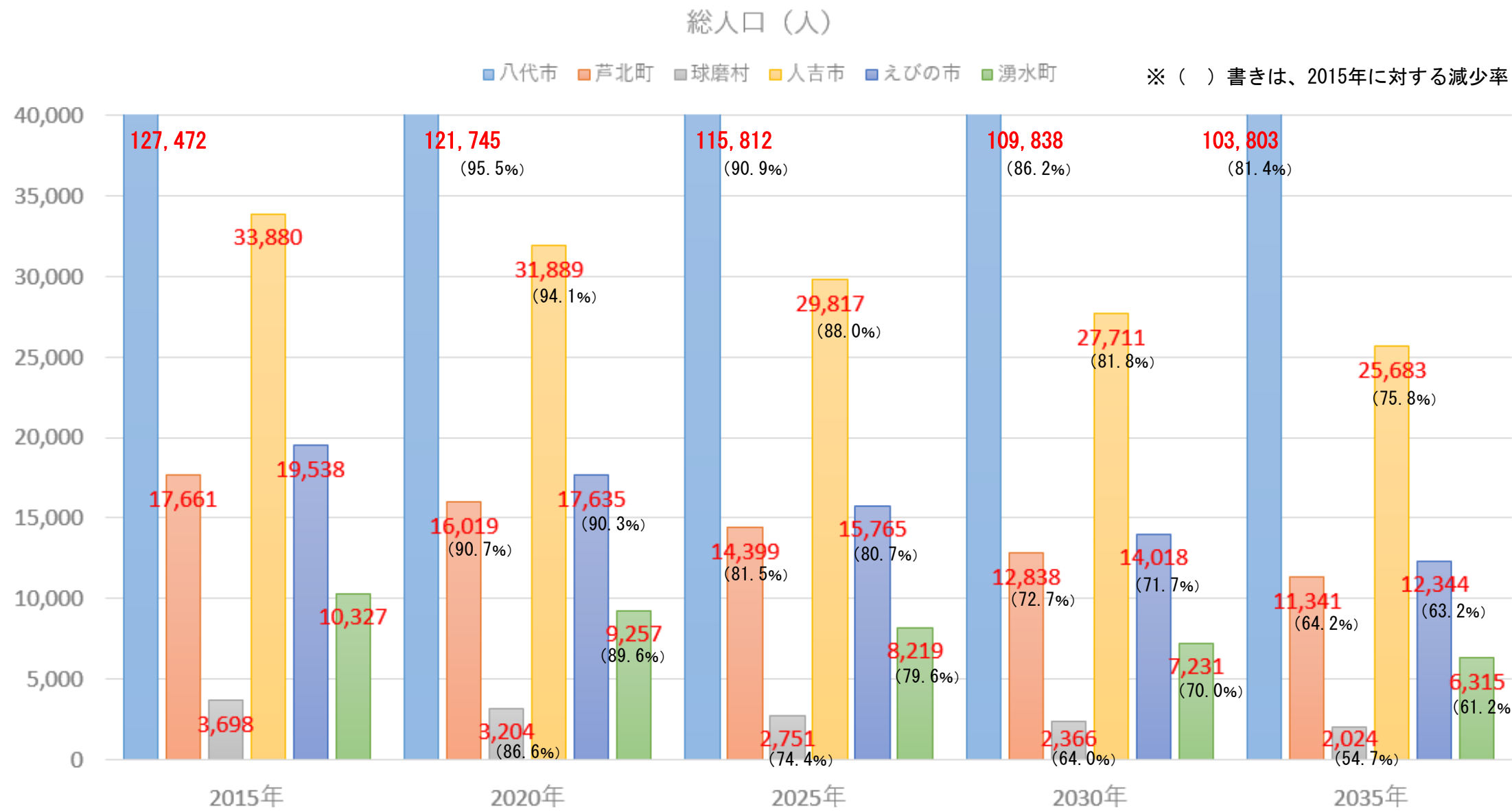
国立社会保障・人口問題研究所

平成27（2015）年の総人口を100としたときの総人口の指数

八代市 芦北町 球磨村 人吉市 えびの市 湧水町



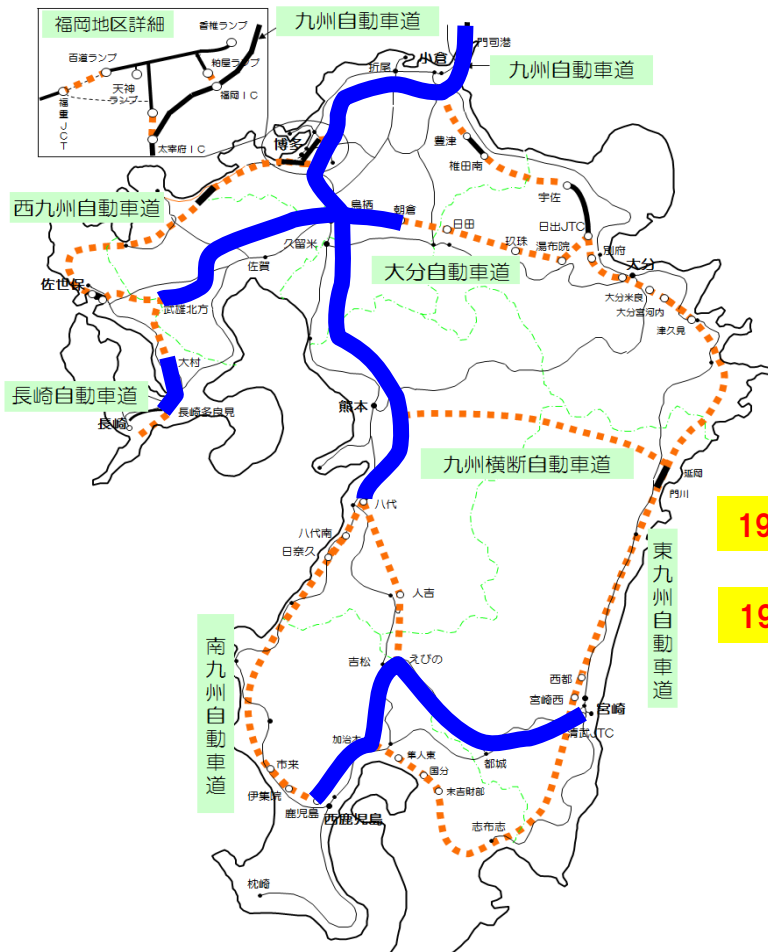
1. 肥薩線を取り巻く環境の変化



高速道路の整備状況

1. 肥薩線を取り巻く環境の変化

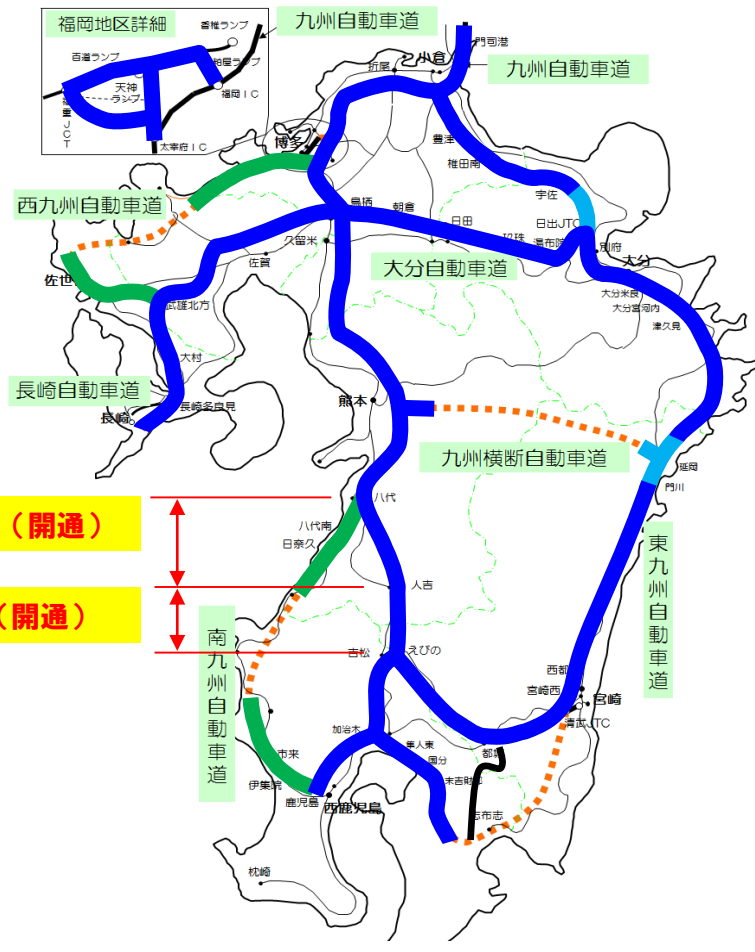
1987年



1989年12月（開通）

1995年7月（開通）

2021年



— 地域高規格道路

■■■■ 計画延長

■■■■ 高速自動車国道

■■■■ 一般国道の自動車専用道路

■■■■ 高速自動車国道に並行する
自動車専用道路

高規格幹線道路網
計画延長 1,513km

2021年4月1日現在
供用延長 1,300km
進捗率 86%

※国土交通省九州地方整備局
2021事業概要より

高速バスの運行状況

1. 肥薩線を取り巻く環境の変化

※2022. 4. 1運行ダイヤを抜粋

【B&S：新八代⇄宮崎】JR・産交・宮交					
新八代駅		人吉インター	運行会社	人吉インター	新八代駅
7:54		8:31	産交	6:53	7:33
8:56		9:33	産交	7:54	8:32
9:37		10:14	宮交	8:52	9:32
10:27		11:04	JR	9:54	10:34
11:39		12:16	JR	11:50	12:30
14:11	～	14:48	産交	12:33	13:13
15:02		15:39	JR	13:55	14:35
16:22		16:59	産交	15:55	16:35
17:22		17:59	JR	17:23	18:03
19:02		19:39	宮交	18:18	18:58
20:06		20:43	JR	20:03	20:43
20:59		21:36	JR	22:11	22:51
12本			12本		

【フェニックス号：福岡⇄宮崎】西鉄・産交・宮交・JR					
八代インター		人吉インター	運行会社	人吉インター	八代インター
7:57		8:28	西鉄	7:28	7:59
9:47		10:18	西鉄	9:28	9:59
11:47		12:18	西鉄	13:28	13:59
13:47	～	14:18	産交	15:28	15:59
15:47		16:18	産交	17:28	17:59
17:47		18:18	宮交	19:28	19:59
19:47		20:18	西鉄	20:58	21:29
21:45		22:16	JR		
8本			7本		

【きりしま号：熊本⇄鹿児島】産交・鹿児島交通・南国交通					
八代インター		人吉インター	運行会社	人吉インター	八代インター
7:26		7:57	産交	10:37	11:18
9:57	～	10:38	産交	12:37	13:18
15:27		16:08	鹿児島交通or南国交通	16:07	16:48
17:27		18:08	鹿児島交通or南国交通	18:22	19:03
4本			4本		

高速バスの運行	本数 (往復)	料金(円/片道) (八代～人吉)
・B&S(新八代⇄宮崎)	12	1,420
・フェニックス号(福岡⇄宮崎)	7.5	1,800
・きりしま号(熊本⇄鹿児島)	4	1,420
合 計	23.5	

※（参考）JR肥薩線 八代～人吉間の特急利用料金 2,500 円/片道

※各社HPより

自家用乗用車保有台数

1. 肥薩線を取り巻く環境の変化

「1世帯あたり自家用乗用車保有台数」の上昇

	1985年	2020年	保有台数伸び
福岡県	0.6台	1.1台	1.8倍
佐賀県	0.7台	1.6台	2.2倍
長崎県	0.4台	1.2台	2.7倍
熊本県	0.6台	1.4台	2.1倍
大分県	0.6台	1.4台	2.3倍
宮崎県	0.6台	1.4台	2.1倍
鹿児島県	0.5台	1.5台	2.8倍

※少数第2位以下は切捨て算出

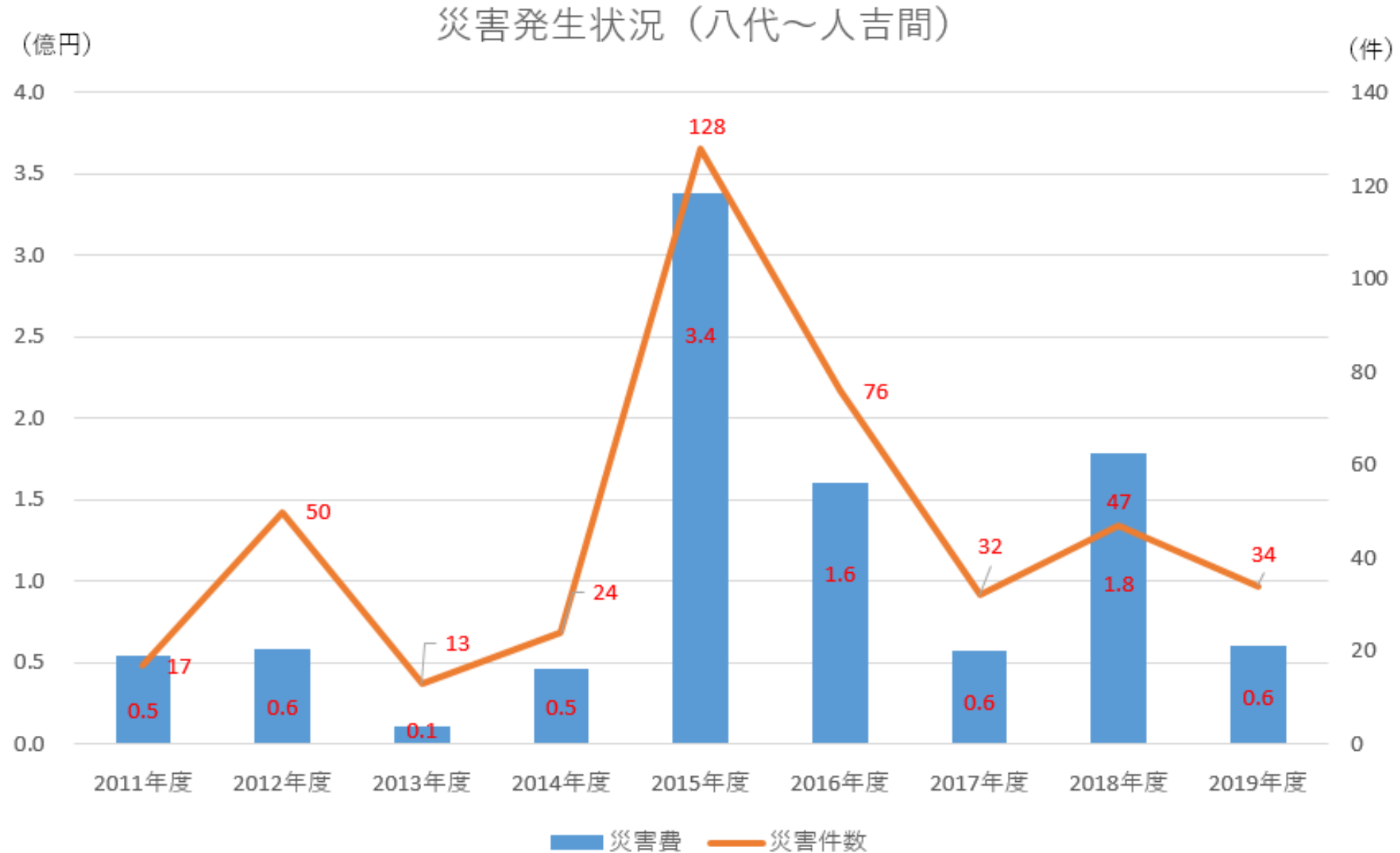
IPANY

(参考:九州運輸局HP(九州統計情報)、国勢調査)

自然災害の発生状況

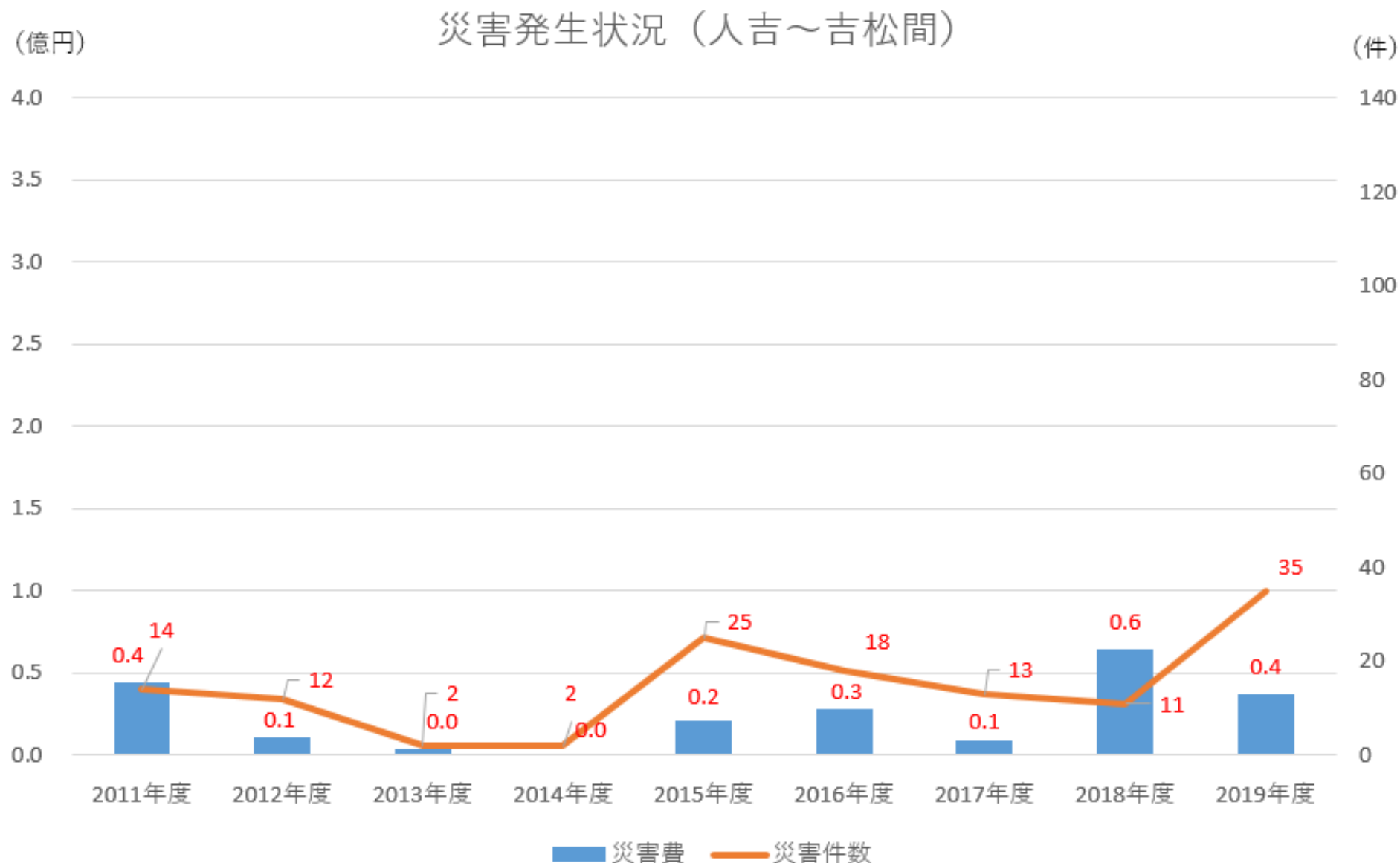
1. 肥薩線を取り巻く環境の変化

※第1回JR肥薩線検討会議を踏まえて提示



1. 肥薩線を取り巻く環境の変化

※第1回JR肥薩線検討会議を踏まえて提示





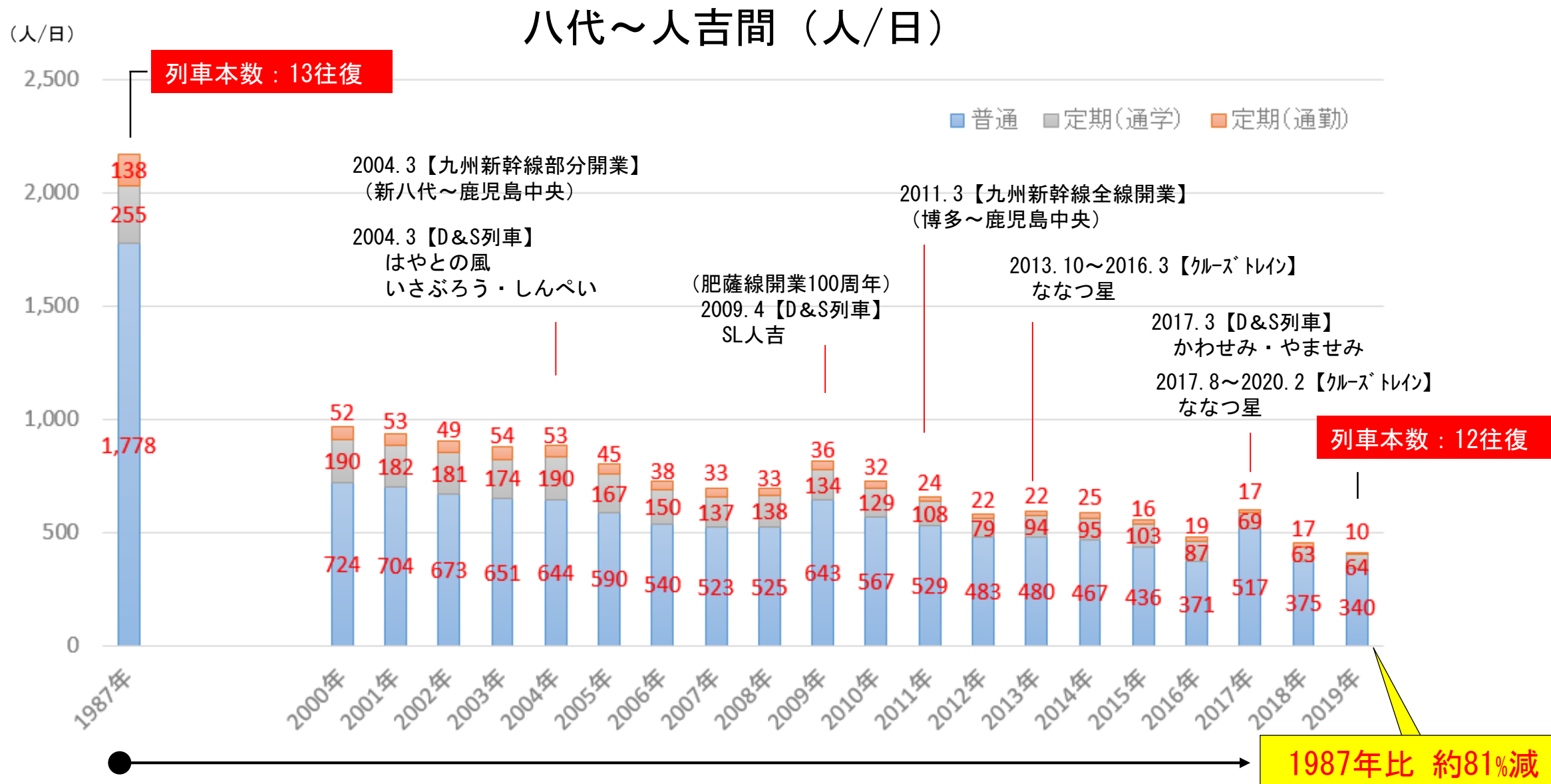
平均通過人員と列車本数





2. 肥薩線のご利用状況

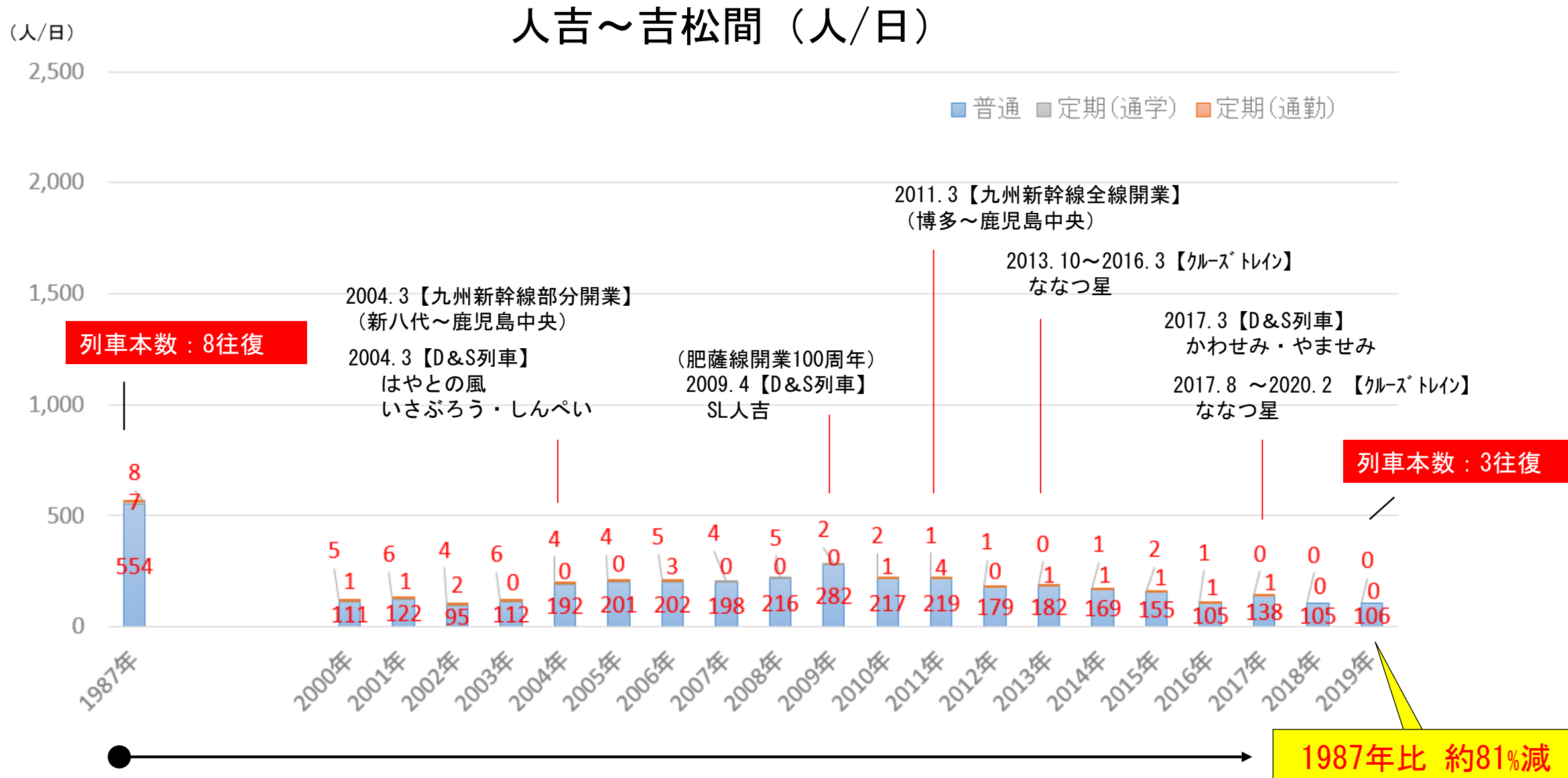
※第1回JR肥薩線検討会議を踏まえて提示





2. 肥薩線のご利用状況

※第1回JR肥薩線検討会議を踏まえて提示





2. 肥薩線のご利用状況

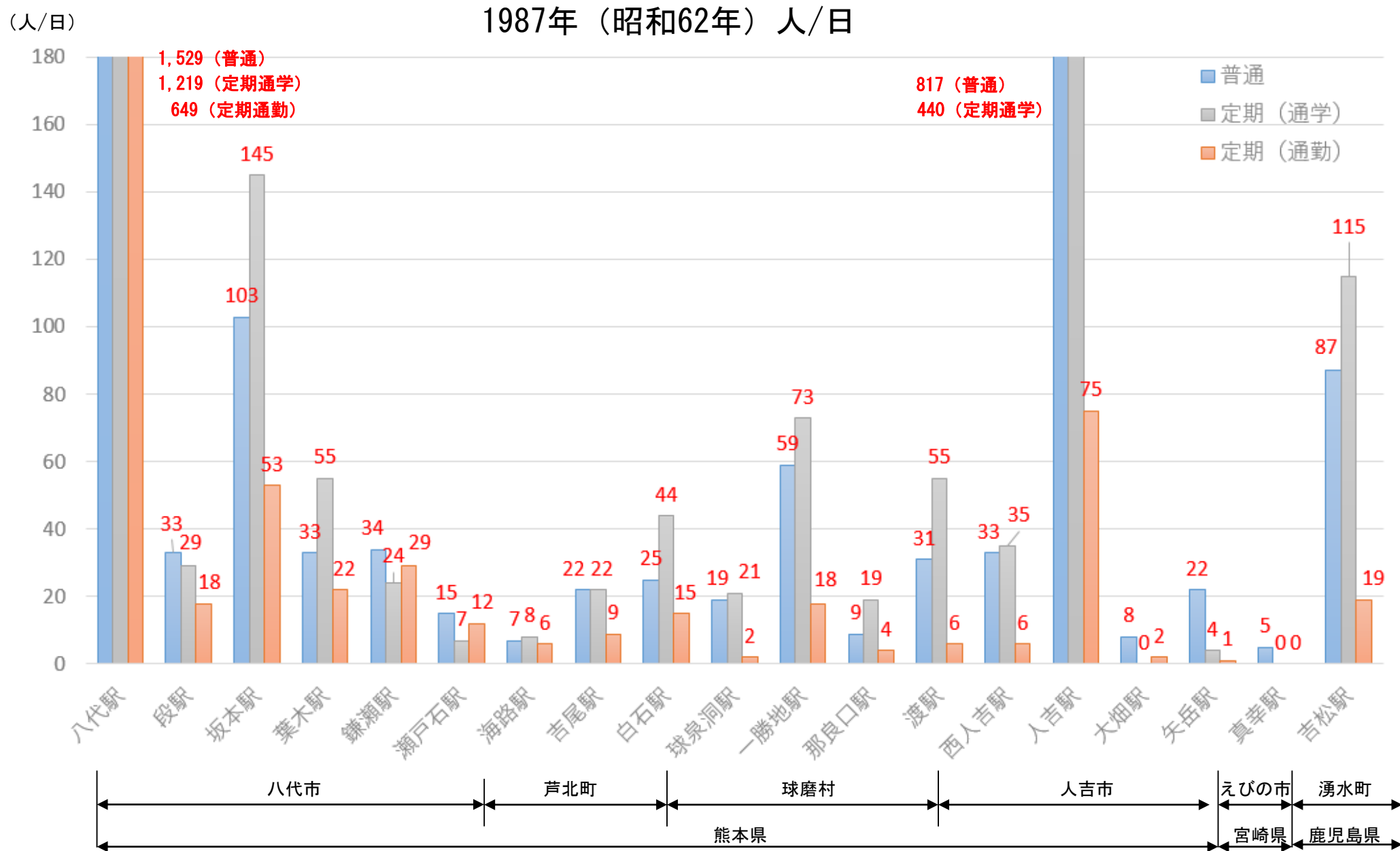
駅別乗車人員 (八代～吉松間)





2. 肥薩線のご利用状況

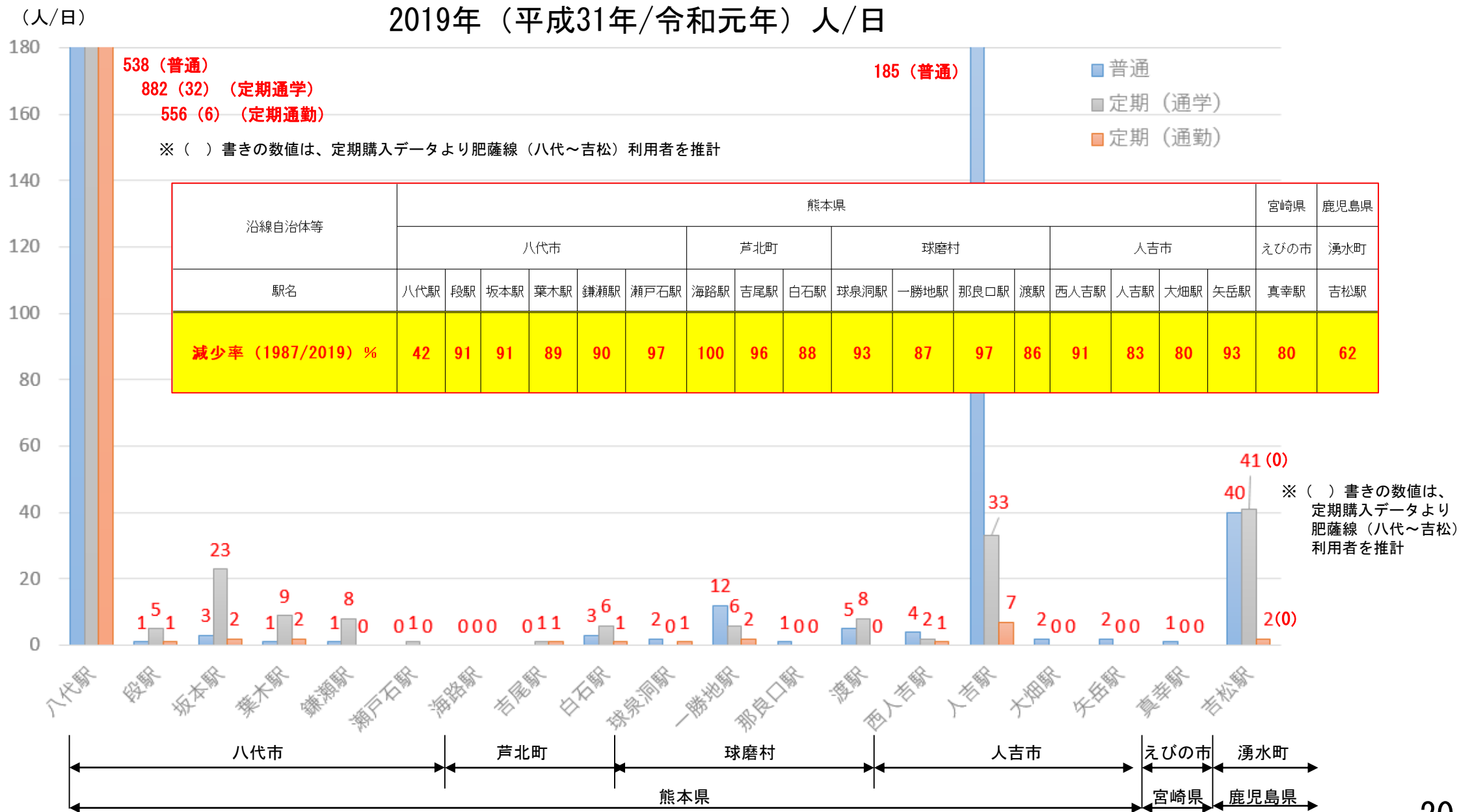
※第1回JR肥薩線検討会議を踏まえて提示





2. 肥薩線のご利用状況

※第1回JR肥薩線検討会議を踏まえて提示





2020年度 開示データ



2. 肥薩線のご利用状況

※第1回JR肥薩線検討会議を踏まえて提示

●平均通過人員

線名	区間	営業キロ (Km)	平均通過人員(人/日)		旅客運輸収入 (百万円/年)
			1987年度	2019年度	2019年度
肥薩線	八代～隼人	124.2	1,400	385	329
	八代～人吉	51.8	2,171	414	
	人吉～吉松	35.0	569	106	
	吉松～隼人	37.4	1,109	605	

●線区別収支

線名	区間	営業キロ (Km)	2019年度収支(百万円)			【参考】 平均通過人員(人/日)		
			営業収益	営業費	営業損益	1987年度	2019年度	減少率
肥薩線	八代～人吉	51.8	252	873	▲621	2,171	414	▲81%
	人吉～吉松	35.0	58	328	▲270	569	106	▲81%
	吉松～隼人	37.4	110	480	▲370	1,109	605	▲45%





タクシー輸送のご利用状況





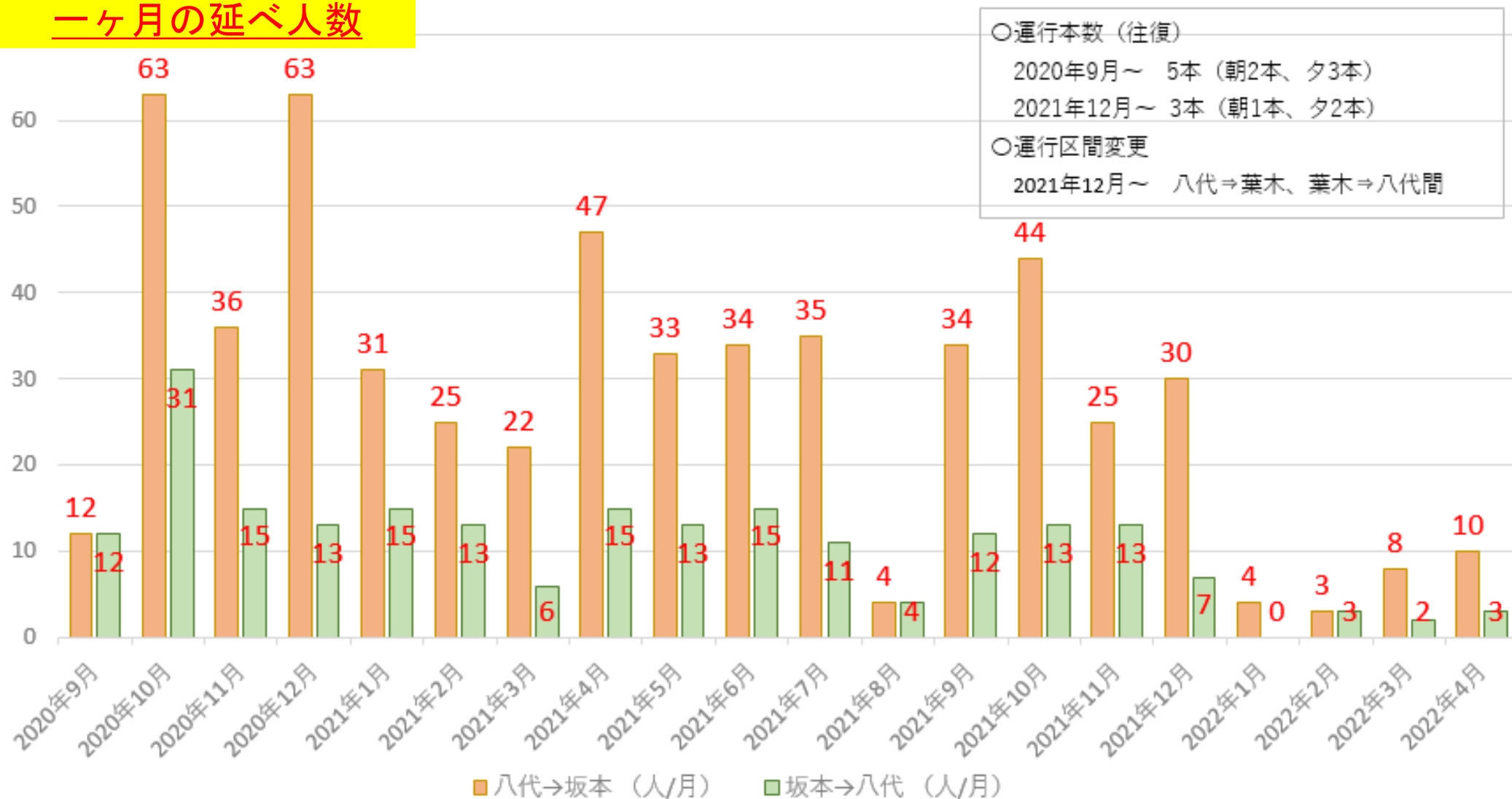
2. 肥薩線のご利用状況

※第1回JR肥薩線検討会議を踏まえて提示

※ご利用者数は、
一ヶ月の延べ人数

肥薩線タクシー輸送（八代～坂本間）

(人/月)





2. 肥薩線のご利用状況

※第1回JR肥薩線検討会議を踏まえて提示

※ご利用者数は、
一ヶ月の延べ人数

肥薩線タクシー輸送（一勝地～人吉間）

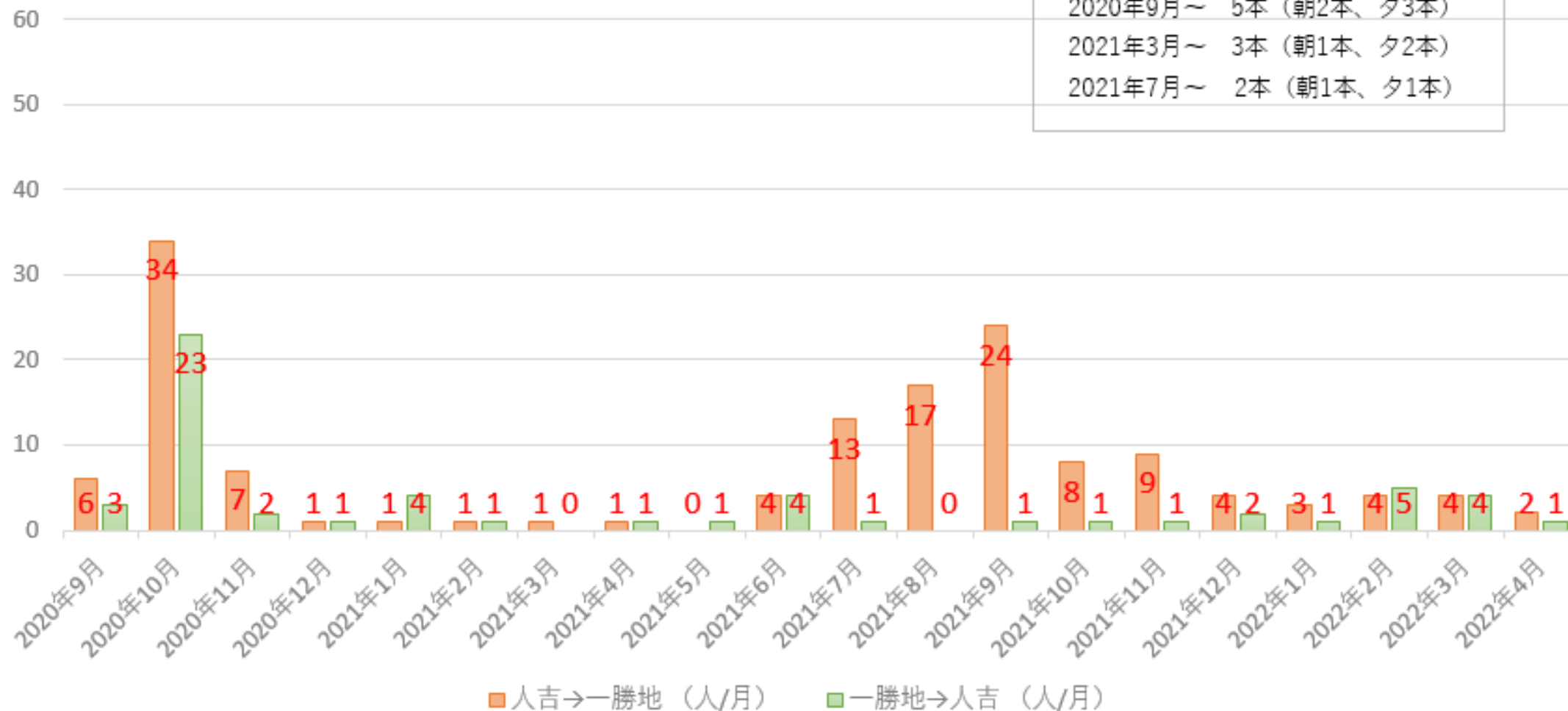
(人/月)

○運行本数（往復）

2020年9月～ 5本（朝2本、夕3本）

2021年3月～ 3本（朝1本、夕2本）

2021年7月～ 2本（朝1本、夕1本）





これまでの取り組み





3. これまでの取り組み

※第1回JR肥薩線検討会議を踏まえて提示

●デスティネーションキャンペーン

1988年(冬)	超魅力くまもと
1997年(秋)	いい旅しよう 雄大自然 くまもと
2004年(春)	のんびりへ まっしぐら。熊本 鹿児島 大接近
2006年(秋)	感動がある。物語がある。九州
2011年(秋)	のんびり過ごす極情の旅
2019年(夏)	五感、ひびく、歓動旅 もっと、も~っと！くまもっと。

●JR九州の観光送客キャンペーン

2006年(下期)	長崎VS熊本キャンペーン
2009年(下期)	くまもと最高ザンス観光キャンペーン
2013年(下期)	どっちゃん行く？熊本
2015年(下期)	どっちがウィッシュ？長崎vs熊本
2017年(7～12月)	GO！GO！！キスマイクマモトオオイタ
2018年(7～9月)	列車でいきなり 熊本ばケーション
2019年(7～12月)	熊本フォーリンラブ

●JR九州ウォーキング

2010年	八代駅、人吉駅
2011年	八代駅、人吉駅、球泉洞駅
2012年	八代駅、一勝地駅
2013年	八代駅、一勝地駅
2014年	八代駅、一勝地駅、人吉駅
2015年	八代駅、一勝地駅、人吉駅
2016年	八代駅、人吉駅
2017年	八代駅、一勝地駅、人吉駅
2018年	八代駅、人吉駅
2019年	八代駅、人吉駅





3. これまでの取り組み

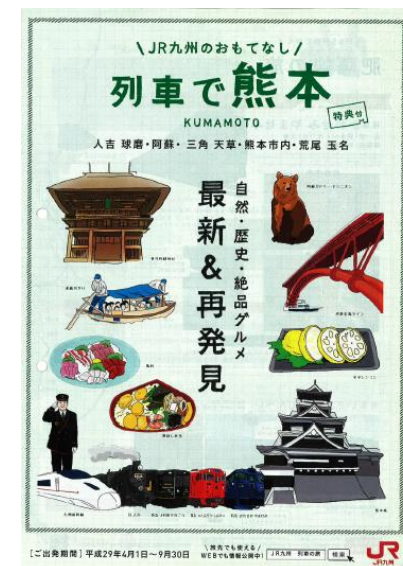
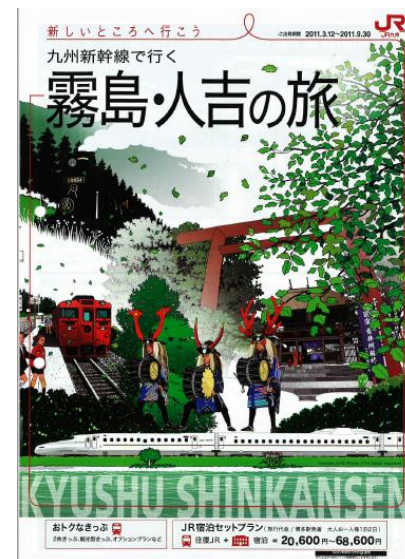
※第1回JR肥薩線検討会議を踏まえて提示

●D&S列車・クルーズトレイン

2004年3月～	いさぶろう・しんぺい	熊本～人吉～吉松
	はやとの風 ※2022年3月運行終了	鹿児島中央～人吉
2009年4月～	SL人吉	熊本～人吉
2017年3月～	かわせみ・やませみ	熊本～人吉
①2013年10月～ 2016年3月 ②2017年8月～ 2020年2月	ななつ星	①博多～大分～宮崎～隼人～ 鹿児島～隼人～阿蘇～博多 ②博多～大分～宮崎～隼人～ 鹿児島～隼人～人吉～博多

●販売パンフレット等

観光エリアパンフレット	～2013年まで霧島・人吉
	2014年～熊本エリアとして紹介
極上の列車の旅	D&S列車の走行するエリアを紹介
祝「SL人吉」運行開始 100年レイル肥薩線の旅	2009年上期
肥薩線の旅	2010年





3. これまでの取り組み

※第1回JR肥薩線検討会議を踏まえて提示

●主な駅舎等のリニューアル工事

段駅	2008年03月	駅舎(待合上屋)改築
坂本駅	2009年03月	SL運行に伴うリニューアル
葉木駅	2016年03月	駅舎(待合上家)改築
鎌瀬駅	1993年07月	駅舎(待合上家)改築
瀬戸石駅	2009年03月	SL運行に伴うリニューアル
吉尾駅	2008年03月	駅舎(待合上家)リニューアル
白石駅	2009年03月 2018年11月	SL運行に伴うリニューアル 待合上屋リニューアル
球泉洞駅	1998年03月	駅舎改築
一勝地駅	2009年03月 2015年12月	SL運行に伴うリニューアル 駅舎を球磨村へ譲渡
渡駅	2009年03月 2015年12月	SL運行に伴うリニューアル 駅舎を球磨村へ譲渡
西人吉駅	1993年07月	駅舎(待合上屋)改築
人吉駅	2004年03月 2009年03月	はやとの風運行に伴うリニューアル SL機関車庫・駅リニューアル
大畑駅	2004年03月 2018年07月	はやとの風運行に伴うリニューアル 駅舎を人吉市へ譲渡
矢岳駅	2004年03月 2018年07月	はやとの風運行に伴うリニューアル 駅舎を人吉市へ譲渡
吉松駅	2004年03月 2005年03月 2008年02月	はやとの風運行に伴うリニューアル 待合室改良 トイレ改良

●主なホーム等の改良工事

段駅	2008年03月	
坂本駅	1993年03月、2008年03月	ホームこう上
葉木駅	1993年03月、2008年03月	
鎌瀬駅	1993年08月	
瀬戸石駅	1993年08月	
海路駅	1993年12月	
吉尾駅	1993年12月、2008年03月	
白石駅	1993年05月	
球泉洞駅	1993年08月	
一勝地駅	1993年03月、2010年03月	
那良口駅	1993年08月	
渡駅	1993年03月	ホームこう上 平面旅客通路整備
西人吉駅	1993年07月	
人吉駅	1993年03月 2013年03月	ホームこう上
大畑駅	1993年08月、2011年03月	
矢岳駅	1993年08月、2011年03月	
真幸駅	1993年08月、2011年03月	
吉松駅	1993年03月	





KYUSHU RAILWAY COMPANY



J R肥薩線再生協議会の概要

R4.5.20 熊本県交通政策課

開催概要

○日時

令和4年（2022年）4月18日（月）
10:30～11:30

○場所

人吉球磨クリーンプラザ



主な協議事項

○「JR肥薩線再生協議会」の設置(規約等の整備)

（会 長）田嶋熊本県副知事

（副会長）松岡人吉市長

（構 成）熊本県副知事、八代市長、人吉市長、
芦北町長、錦町長、多良木町長、湯前
町長、水上村長、相良村長、五木村長、
山江村長、球磨村長、あさぎり町長

○ 鉄道での復旧に向けた課題の確認

J R九州より報告された肥薩線の被災状況等を
踏まえ、鉄道での復旧に向けた課題を整理した。

今後の方針

国の強力な財政支援の下で、J R肥薩線を支えていく地元の熱意と覚悟をもって、
鉄道での復旧を目指す。

（主な取り組み内容）

- ・ 復旧費支援に関する協議
- ・ 持続可能な公共交通の確保に関する協議・検討
- ・ 国への要望事項の検討

等

J R肥薩線再生協議会規約

(名称)

第1条 この協議会は、「J R肥薩線再生協議会」（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、J R肥薩線復旧に関する事項等について、県及び地元市町村の連携を強化し、復旧に向けた方策の検討や持続可能な公共交通の確保に向けた今後の利活用促進策等について協議を行うことを目的とする。

(協議会の会員)

第3条 協議会は、別表1に定める者により組織する。

(会長及び副会長)

第4条 協議会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名
- 2 会長は、熊本県副知事をもってあてる。
- 3 副会長は、人吉市長をもってあてる。

(会長及び副会長の職務)

第5条 会長は、会務を総括し、協議会を代表する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理し、会長が欠けたときはその職務を行う。

(オブザーバーの参画)

第6条 必要に応じ、協議会にオブザーバーとして関係機関の出席を求めることができる。

(運営)

第7条 協議会は、必要に応じて会長が招集する。

- 2 協議会の運営、進行は、会長がこれにあたる。
- 3 協議会の事務局は、熊本県企画振興部及び人吉市復興政策部に置く。
- 4 事務局は、会議の円滑な運営のため庶務を処理する。

(雑則)

第8条 この規約に定めるもののほか、協議会運営に関して必要な事項は、会長が別に定める。

附則 この規約は、令和4年（2022年）4月18日から施行する。

別表 1（第 3 条関係）

熊本県	副知事
八代市	市長
人吉市	市長
芦北町	町長
錦町	町長
多良木町	町長
湯前町	町長
水上村	村長
相良村	村長
五木村	村長
山江村	村長
球磨村	村長
あさぎり町	町長